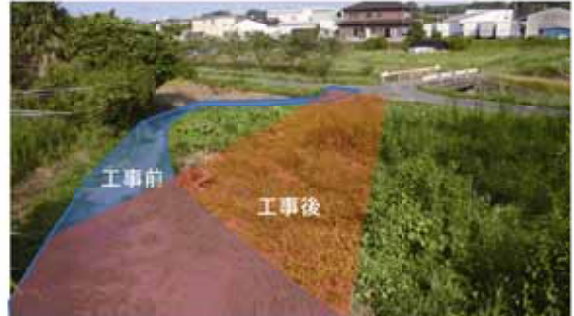


**市 道路**  
市道堀野新田22号線改良工事  
道幅が広くなり  
車両の進入がスムーズに

市道堀野新田22号線は、県道御前崎堀野新田線と市道堀野新田16号線（旧市道新溝篠原線）を結ぶ道路です。生活用道路として利用されていますが、道幅が狭いため、車がすれ違ふことができず、救急車や消防車といった緊急車両の進入も困難です。本年度、全延長198mの道路改良工事を実施し、完成後は、幅員5.5m（両側側溝含む）の道路となります。この工事により、車両がスムーズに行き交うことができます。ことし10月に工事着手し、来年3月完了を目標に進めていきます。



県道側から市道堀野新田22号線へ。赤線のように車道が広がる。



市道堀野新田22号線から市道堀野新田16号線へ。

**市 道路**  
市道東萩間西原線改良工事  
交通量の増加を予想  
歩道付きの道路に改良

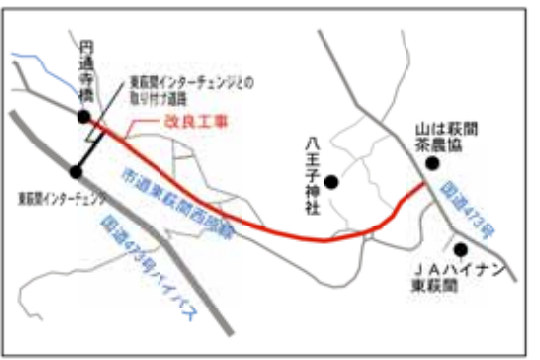
市道東萩間西原線は、スズキ株式会社相良工場の増設や国道473号バイパスの開通で交通量が増加することが予想されます。この道路を利用する歩行者が安全に通行できるよう、国道473号の東萩間駐在所交差点からバイパス東萩間インターチェンジまでの区間（1050m）を片側歩道付きの道路に改良します。ことし12月に予定されているバイパスの全線開通に合わせ、東萩間インターチェンジとの交差点付近の改良工事に着手します。来年度以降は、用地買収や道路改良工事を実施し、平成27年3月の完了を目標に工事を進めていきます。



国道473号バイパスの東萩間インターチェンジに接続する道路との交差点。



国道473号線方面から東萩間インターチェンジに接続する道路との交差点を望む。



**県 道路**  
国道473号相良バイパス工事  
12月全線開通  
国道473号の通勤渋滞が緩和

国道473号相良バイパスは、地域高規格道路「金谷御前崎連絡道路」（地頭方インターチェンジから新東名金谷インターチェンジまで）の一部として整備されています。現在、西萩間インターチェンジから東名相良牧之原インターチェンジまでの区間（約4km）で工事が進められ、ことし12月の完成予定です。国道150号（地頭方インターチェンジ）から東名相良牧之原インターチェンジを経

て倉沢インターチェンジまでの約21・9kmが全線供用されます。これにより、富士山静岡空港と東名高速道路、御前崎港がバイパスでつながることになり、国内外の各地域との交流や連携がより一層促進されます。御前崎港は国内外の貨物を取り扱う重要港です。バイパスが完成することで、貨物の輸送時間が短縮されるため、輸送コストの削減につながり、



東名相良牧之原インターチェンジから相良市街地方面を望む。（平成22年2月）